

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公開番号】特開 2019-26845 (P2019-26845A)

【公開日】平成 31 年 2 月 21 日 (2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報 2019-007

【出願番号】特願 2018-141706 (P2018-141706)

【国際特許分類】

C 0 8 L 33/02 (2006.01)

C 0 9 D 11/322 (2014.01)

C 0 8 F 220/06 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 33/02

C 0 9 D 11/322

C 0 8 F 220/06

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 30 日 (2021.6.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

顔料、ポリマー、水溶性有機溶媒、及び水を含むインクジェット記録用水系インクであって、

ポリマーが、(a) アクリル酸及びメタクリル酸から選ばれる 1 種以上のモノマー由来の構成単位と、(b) 疎水性ビニルモノマー由来の構成単位を含むランダム共重合体又はブロック共重合体であって、その酸価が 150 mg KOH / g 以上 300 mg KOH / g 以下であるカルボキシ基含有ポリマーであり、

水溶性有機溶媒が、多価アルコール及び多価アルコールアルキルエーテルから選ばれる 1 種以上の化合物を含み、多価アルコールと多価アルコールアルキルエーテルの合計量が、インク中、18 質量%以上であり、

ホルムアルデヒドを放出する化合物を含み、その含有量が、インク中、130 ppm 以上 1000 ppm 以下である、インクジェット記録用水系インク。

【請求項 2】

ホルムアルデヒドを放出する化合物が、トリアジン化合物及びヒダントイン化合物から選ばれる 1 種以上の化合物である、請求項 1 に記載のインクジェット記録用水系インク。

【請求項 3】

ホルムアルデヒドを放出する化合物が、1, 3, 5 - トリアジン - 1, 3, 5 - (2H, 4H, 6H) - トリス(エタノール)、1, 3 - ビス(ヒドロキシメチル) - 5, 5 - ジメチルヒダントイン、及びシス - 1 - (3 - クロロアリル) - 3, 5, 7 - トリアザ - 1 - アゾニアアダマンタンクロリドから選ばれる 1 種以上の化合物である、請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット記録用水系インク。

【請求項 4】

沸点 250 以下の多価アルコールと多価アルコールアルキルエーテルの合計量が、インク中、18 質量%以上である、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

**【請求項 5】**

顔料とポリマーが、顔料を含有するポリマー粒子の形態である、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

**【請求項 6】**

カルボキシ基含有ポリマーのガラス転移温度が 50 以上である、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

**【請求項 7】**

カルボキシ基含有ポリマー中の [ ( a ) アクリル酸及びメタクリル酸から選ばれる 1 種以上のモノマー由来の構成単位 / ( b ) 疎水性ビニルモノマー由来の構成単位 ] の質量比が 0 . 5 以上 2 . 0 以下である、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

**【請求項 8】**

多価アルコールと多価アルコールアルキルエーテルの沸点（加重平均値）が、150 以上 250 以下である、請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

**【請求項 9】**

沸点が 250 を超える有機溶媒の含有量が、水溶性有機溶媒中、10 質量 % 未満である、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

**【請求項 10】**

水系インク中の水溶性有機溶媒の含有量が、水と該水溶性有機溶媒との合計量に対して、15 質量 % 以上 60 質量 % 以下である、請求項 1 ~ 9 のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。